

公民館タイムズ



中央公民館 ☎072-433-7222

介護について語り合う場
 認知症の基礎知識、施設のこと、家族・自分について、一緒に考えましょう。
 ▶日時 12月21日(月)午後1時30分～3時▶場所 講座室3▶参加費 無料▶申込 窓口・電話で

子ども講座「親子でつくろう！エコクラフト動物」
 ▶日時 12月26日(土)午前10時～正午▶場所 創作室▶対象 小学生と保護者▶協力 ろうの花クラブ▶定員 15組(定員になり次第締切)▶材料費 1人200円▶申込 窓口・電話で



ジャズライブ
 新春恒例のジャズライブをお楽しみください。
 ▶日時 1月17日(日)午後1時30分▶場所 コスモシアター中ホール▶出演 中野ひろしクアルテットとスイングガイズオーケストラ▶入場 無料(要整理券)▶整理券申込 いずれも各公民館で一人4枚まで①市民のかた：12月10日(木)から②市外のかた：12月17日(木)から▶定員 240人(定員になり次第締切)

昨年の様子です

浜手地区公民館 ☎072-431-0926

新春あそびたい会
 ボランティアのみなさんが、コマ回し・折り紙・百人一首・手作りおもちゃや作品など楽しい遊びを教えてください。申込不要です。
 ▶日時 1月8日(金)午後1時30分～3時



ロビーコンサート(要申込)チェロとピアノで奏でる新春の響き
 ▶日時 1月14日(木)午後0時15分～1時▶場所 2階ホール▶定員 80人(定員になり次第締切)▶出演 伊石昂平さん(チェロ)、伊石有里さん(ピアノ)▶申込 12月14日(月)～1月7日(木)に窓口・電話で

報告 ロビーコンサート「ピアノであそぼう」



10月のロビーコンサートは8日(木)に開催し、ピアニストの宮崎剛さんにご出演いただきました。新型コロナウイルス感染症対策として、2階ホールを使用し定員40人で行いました。1階ロビーでもテレビモニターに演奏の様子を映し出し、客席を用意しました。演奏曲は、ベートーヴェンのピアノソナタ「悲愴」、「ラブソディ・イン・ブルー」などのガーシュウィンメドレーでした。最後のリクエストコーナーでは、受付時に書いてもらった、様々なジャンルのリクエスト曲10曲を即興でメドレーにして弾いてくださり、楽しく素晴らしい演奏を聴くことができました。参加者からは「今日のコンサートを楽しみにしていたので聴けて感激した」との声が聞かれ、とても充実したコンサートになりました。

ふれあい料理講座

人数を半分に減らし、マスク着用・消毒・換気など新型コロナウイルス感染症対策をして調理しました。食事の際も、間隔を空け間仕切りを設置するなど手間は増えましたが、みなさん再開を待ちかねていたようで、一緒に作った料理をおいしそうに食べていました。



山手地区公民館 ☎072-446-0090

◎申込 窓口・電話・Eメール(右記QRコード)で



高齢介護課共催
介護予防のための編みあみ講座～手指と頭の体操～

- ①ペーパークラフトバンドでかごを作ろう
 ▶日時(全2回) 1月14日(木)・21日(木)午後1時30分～3時30分
 ▶材料費 200円
- ②健康的な布ぞうりを作ろう
 ▶日時(全2回) 1月18日(月)・25日(月)午後1時30分～3時30分
 ▶材料費 無料
- ◎いずれも
 ▶対象 市内在住・在勤のかた
 ▶定員 15人(多数の場合は抽選)
 ▶締切 12月24日(木)



保育つき講座 プレワーキング母(ママ)のススメ
 仕事をしながらの子育てを想像するだけで不安がいっぱい。忙しくても子どものこと、家のこと、お金のことはちゃんとしたい。手抜きじゃなく、自分らしく両立するヒントを一緒に学びましょう。
 ▶日時(全6回) 1月14日～2月25日、木曜午前10時～正午▶対象 乳幼児を持つ市内在住・在勤の母親▶定員 12人(定員になり次第締切)▶保育定員 12人(おやつ代250

円必要・1歳未満は要相談)▶材料費 実費▶申込開始 12月14日(月)

ロビーコンサート「新春を唄う」
 年の初めのコンサートをお楽しみください。
 ▶日時 1月19日(火)午後0時30分～1時30分▶出演 岡部雅浪さん(箏)、今川知恵子さん(フルート)▶定員 50人(定員になり次第締切)▶申込開始 12月14日(月)

報告 おさんぽかばさん

9月29日～10月27日の火曜に水間寺客殿で実施しました。「おさんぽかばさん」は子育て中の親子の交流の場で、春と秋に水間寺客殿や町会館など地域へ出かけて実施しています。今年は新型コロナウイルス感染症対策としてボランティアが作るおやつを提供をやめ、「手縫いのマスク」や「くるみボタンのヘアゴム」を作りました。0～3歳の親子の参加があり、子育ての話など、楽しくおしゃべりしながら作業を進めることができました。



参加したお母さんは「小さい子どもがいると家ではできないから楽しかった」と完成作品にとっても満足していました。子どもたちも水間寺の境内を散歩し、落ち葉拾いをしたり、メダカの池を見つけたり、毎回楽しみに来てくれていました。

オペレッタ(音楽劇)「貝塚みずま お夏清十郎」村人合唱団がんばりました!

10月16日(金)にオペレッタ「貝塚みずま お夏清十郎」が行われました。村人合唱団役として6月に市民オーディションを行い、13人のかたが選ばれました。7月から毎月2回練習しましたが、ほとんどのかたがオペレッタは初めてで、パートごとの練習にセリフや踊りが加わると、苦勞されていました。9月からプロの声楽者が加わるとその迫りに圧倒され、合唱団の声が吸収されそうでした。舞台上では楽器の生演奏者も参加し、合同練習も数回行いました。

本番終了後の感想では、全員「楽しかった!」の一言。また「コロナ禍の中、合唱はリスクが高く活動休止や分散練習を余儀なくされています。そんな中、今回の機会をいただけて、大切な時間を提供していただけたのは、とてもありがたく思っています。貝塚市民として地域の歴史を知り、この催しに参加できた事に感謝しています」という感想もありました。

